

実施年月日 2024年12月8日

## 冬期中央講演会

### 膵臓がんの早期発見と治療

令和6年度2回目の冬期中央講演会が、12月8日（日）神戸市立総合福祉センターで開かれ、難治性の代表と言われる「膵臓がんの早期発見と治療」、「ストーマケアの基本」の2つについて講演がありました。

講演会には、会員23名のほか非会員・家族7名と講師、装具販売店員らあわせて35名が参加しました。

由良典久副支部長の司会で、はじめに川村耕一支部長が活動報告。続いて講師の明和病院外科医長 中島隆善先生が「膵臓がんの早期発見と治療」についてお話しいただきました。

この中で中島先生は、「すい臓がんは術後の生存率がきわめて低いがんで、早期発見することが何よりも重要。がんを患った人は検査をこまめに受けるように」と呼びかけられました。

また、神戸市立医療センター中央市民病院の皮膚・排泄ケア認定看護師（WOCN）甲斐田博子さんが「守っていますか？基本のストーマケア」と題してお話しいただき、ストーマケアの基本や高齢化によるストーマ管理や災害時の心得などについてわかりやすくお話しいただきました。

会場では、装具販売店による展示が行われ、見本の装具を手にとって熱心に説明を聞いていました。



神戸市立総合福祉センター



中島隆善先生



甲斐田博子 WOCN

★講演資料は、支部ホームページ <https://ostomyhyougo.com/>「講演内容の詳細」で2024年の講演内容の一覧がみれます。

★この懇談会の中島先生の詳細資料は、[こちらから](#)。

甲斐田 WOCN の詳細資料は、[こちらから](#)。